

文教厚生常任委員会報告

文教厚生常任委員会の報告を行います。

9月1日の本会議において、当委員会に付託されました案件は、請願2件です。

9月7日、委員会を開催し、慎重に審査した経過と結果について、ご報告いたします。

「請願第2号 加配定数の振り替えによらない小学校三十五人学級の実施、中学校での三十五人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書」は、子どもたちのゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するために、教職員の加配の増員や、義務教育費国庫負担制度における国の負担率を2分の1へ復元することを求めるものです。

委員からは、意見書案の文面について、すでに国が進めている内容も含まれていることから、一部修正・加筆すべきとの意見があり、他の委員の賛同を得たため、それを踏まえた意見書を作成することとしました。

「請願第3号 子どもの歯科矯正に保険適用の拡充を求める請願」は、子どもたちの健やかで心豊かな成長のため、また子育て支援の観点からも、子どもたちの適正な歯科矯正治療を可能にするため、保険適用の拡充および周知を関係機関に求めるとともに、保険適用に至らないケースにおいても、さらなる適用基準の拡充を求めるものです。

請願については、いずれも全会一致で採択すべきものと決定しました。

以上、文教厚生常任委員会の報告といたします。